



くらし文化部 FAX 092 (711) 9056
 メール seikatsu@nishinippon-np.jp

篠栗八十八カ所巡り

黒木 理恵子



関西から飯塚に越してきて2月末で1年になる。コロナ禍が同時に広がり、外出もままならずもんとした日々が続く中、西日本新聞社の「季刊のぼろ」という本で「篠栗八十八カ所のすすめ」の特集を見つけた。山歩きなら感染も防げると思い、主人と挑戦することにした。

「のぼろ」にある四つのコースを巡るのは体力的に無理なので、日にちをかけて少しずつ歩く。北九州に住んでいた小学生の頃、母親と白いつえをつけて歩いたのを思い出しながら、まず南蔵院から出発。その頃なかった大きな涅槃像にびっくり。JR筑前山手駅では地元の方に「まあ、歩いて。それは御利益があるわ」と言われ、力が湧く。山の中にある大きな木々を見上げ、小さなお地藏様やお堂に手を合わせる。心が洗われるようなひとときだ。健康にもいい。

あるときは1日かけて米ノ山に、あるときは1日かけて若杉山に登り、頂上からの景色に感動する。奥の院に続くはさみ岩には苦戦したが、ドキドキして若返った。

まだまだ何カ所が残っている。少しずつ巡りたい。こちらに越してきての楽しみになった。

(主婦・68歳 福岡県飯塚市)